

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	入居者が加齢に伴い、認知症の進行や重度化 なった場合には、職員は常に話をしながら意識的な気持ちは持っているが、看護師やかかりつけ医、協力医、家族とどのように取り組めばいいか、具体的な手順や話し合いができていない。	入居者や家族の意向に沿って行くことが基本になるが、住み慣れた馴染みのあるこのホームで、できることであれば最期まで住んでいたきたいという思いがある。そのためには、ホームの方針を干職員が共有して受け入れのための環境を整えていく。またこのことについては、本人家族と真摯に協議していく。	重度化や終末ケアの取り組みを全職員が統一した方針で臨めるようにしていくための研修を実施する。また具体的な手順書の作成や、看護師の配置または訪問看護ステーションとの医療連携について体制を整えていきたい。併せて重度化や終末の際の本人や家族の意向を確認していく。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。